

停止中の中央清掃工場 2号焼却炉の経過について

水銀混入ごみの不適正搬入を原因として、平成26年2月8日以降稼働を停止していた中央清掃工場 2号焼却炉の点検等の作業内容及び復旧の見込みについては、下記のとおりです。

記

1 点検等の作業内容

- ① 触媒等の関連設備の汚染状況を調査
- ② 設備の清掃を実施予定
- ③ 触媒設備の交換を実施予定

} (別紙参照)

2 復旧の見込み

平成 26 年 6 月 下旬

3 復旧費用

1 億 9 千万円 (概算)

4 今後について

① 稼働状況

現在稼働中の1号焼却炉は、4月中旬予定の中間点検を延期し、処理能力を確保します。

② 不適正ごみの搬入防止

今回、多額の復旧費用を要することから、既に警視庁と今後の対応について協議を行いました。

また、プラント設備の機能などを脅かす不適正ごみの搬入防止に向けて、搬入物検査を強化するとともに、23区及び東京都と連携した対策を継続していきます。

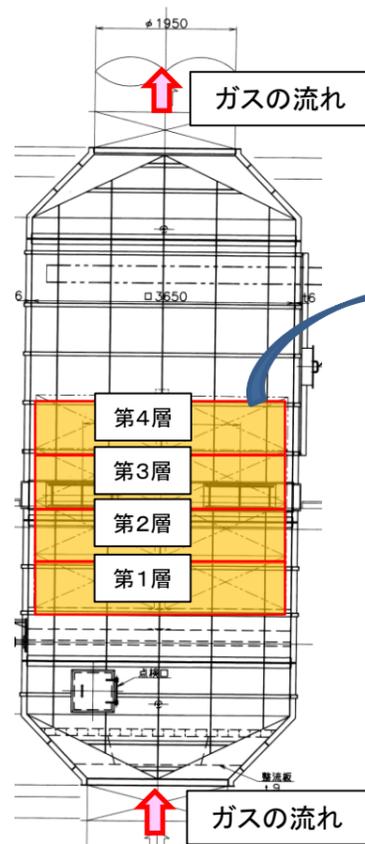
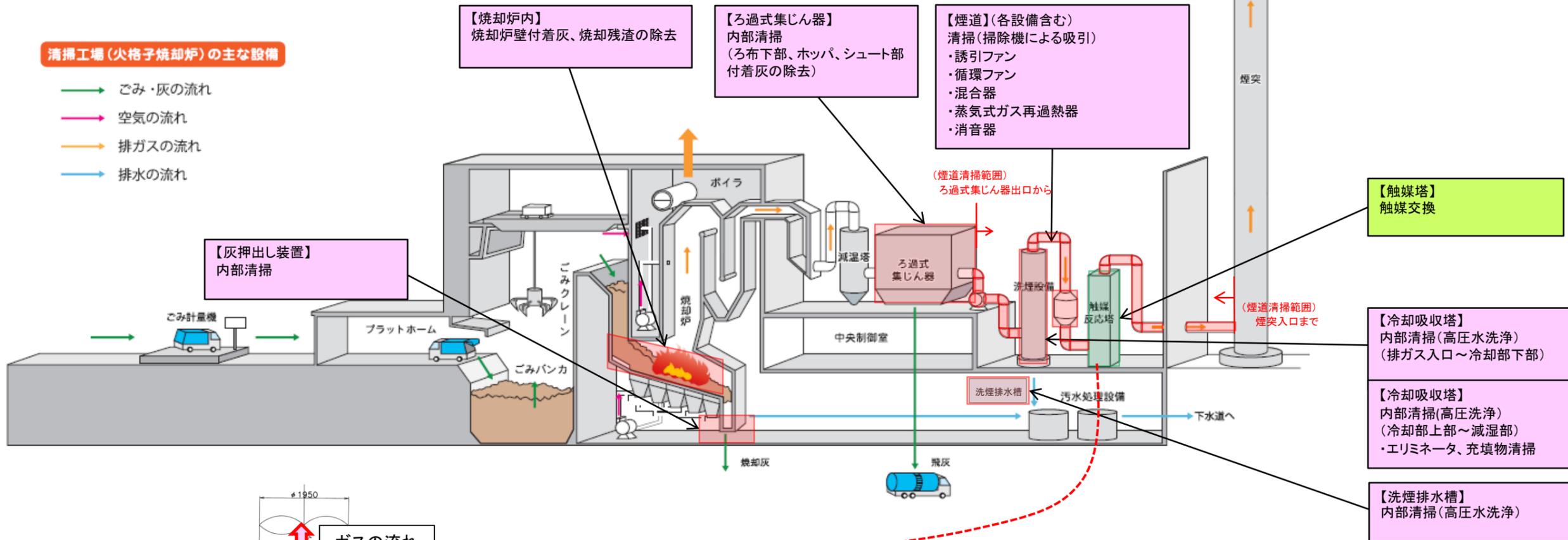
【問い合わせ先】

施設管理部 技術課
電話 03-6238-0745

交換施工 清掃施工

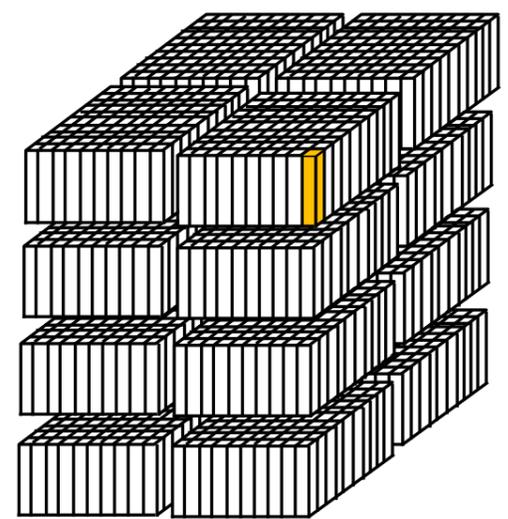
清掃工場(火格子焼却炉)の主な設備

- ごみ・灰の流れ
- 空気の流れ
- 排ガスの流れ
- 排水の流れ



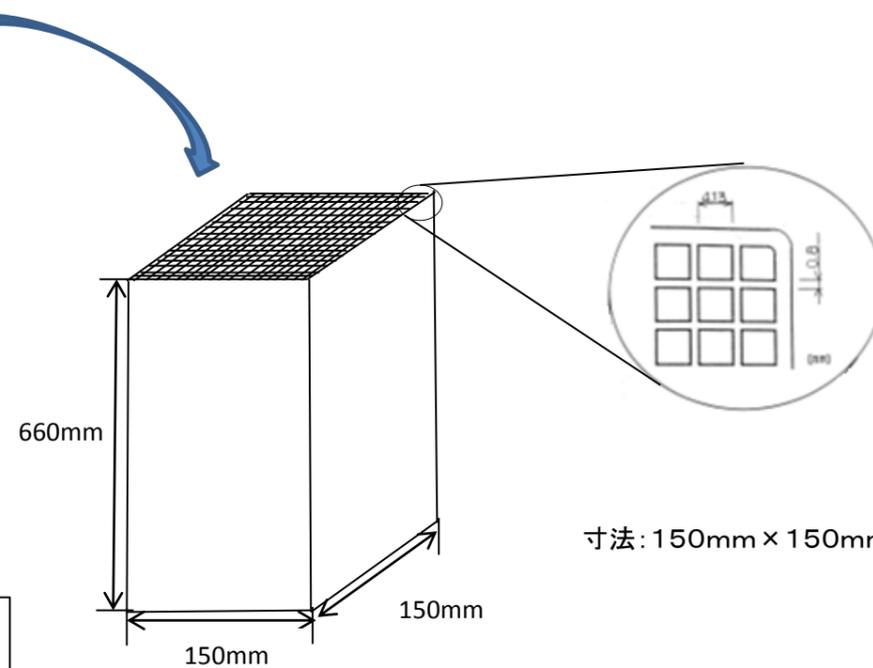
触媒塔の構造図

触媒塔の構造



触媒の数
4[パネル]×100[本]×4[層]=1600本

触媒塔の組立て図(イメージ)



触媒(単品図)